

あんしん設定

暗証番号について

暗証番号について	140
端末暗証番号を変更する	端末暗証番号変更 141
PIN コードを設定する	142
PIN ロックを解除する	143

携帯電話の操作や機能を制限する

各種ロック機能について	144
他の人が使用できないようにする	オールロック 145
他の人が使用できないように遠隔からロックする	遠隔ロック 145
発信や着信ができないようにする	セルフモード 147
電話帳やスケジュールなどを表示できないようにする	PIM ロック 148
ダイヤル発信を禁止する	ダイヤル発信制限 149
他の人が電話帳やメールなどを利用できないようにする	プライバシーモード設定 149
サイドキーとリアキーの誤操作を防止する	外部キーロック 151
FOMA 端末を折りたたむたびにキーをロックする	開閉ロック 152
シークレット属性が設定されている情報を表示する	シークレットモード 152

発信や送受信を制限する

指定した電話番号からの着信を拒否／許可する	メモリ別着信拒否／許可 153
電話番号が通知されない着信があったときの動作を設定する	発番号なし動作設定 154
電話帳に登録されていない相手からの着信をすぐに受けないようにする	呼出動作開始時間設定 155
電話帳に登録されていない番号からの着信を拒否する	メモリ登録外着信拒否 156

その他の「あんしん設定」について

その他の「あんしん設定」について	157
------------------------	-----

暗証番号について

FOMA 端末には、便利にお使いいただくための各種機能に、暗証番号の必要なものがあります。各種端末操作の端末暗証番号の他、ネットワークサービスでお使いになるネットワーク暗証番号、i モードパスワードなどがあります。用途ごとに上手に使い分けて、FOMA 端末を活用してください。

各種暗証番号に関するご注意

- 設定する暗証番号は「生年月日」「電話番号の一部」「所在地番号や部屋番号」「1111」「1234」などの他人にわかりやすい番号はお避けください。また、設定した暗証番号はメモを取るなどしてお忘れにならないようお気をつけください。
- 暗証番号は、他人に知られないように十分ご注意ください。万一暗証番号が他人に知られ悪用された場合、その損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
- ドコモからお客様の暗証番号をうかがうことは一切ございません。
- 各種暗証番号を忘れてしまった場合は、契約者ご本人であることが確認できる書類（運転免許証など）や FOMA 端末、FOMA カードをドコモショップ窓口までご持参いただく必要があります。詳しくは、取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」までご相談ください。

端末暗証番号

端末暗証番号は、お買い上げ時は「0000」に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できません。●P141

ネットワーク暗証番号

ドコモ e サイトでの各種手続き時や、各種ネットワークサービスご利用時にお使いいただく数字 4 桁の番号で、ご契約時に任意の番号を設定いただけますが、お客様ご自身で番号を変更できます。

- パソコン向け総合サポートサイト「My DoCoMo」の「My DoCoMo ID/ パスワード」をお持ちの方は、パソコンから新しいネットワーク暗証番号への変更手続きができます。
- 「My DoCoMo」「ドコモ e サイト」については、取扱説明書裏面をご覧ください。

i モードパスワード

マイメニューの登録・削除、メッセージサービス、i モードの有料サービスのお申し込み・解約などを行う際には 4 桁の「i モードパスワード」が必要になります（この他にも各情報サービス提供者が独自にパスワードを設定していることがあります）。

i モードパスワードは、ご契約時は「0000」に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できます

i モードから変更される場合は、「i Menu」⇒「**8** オプション設定」⇒「**2** i モードパスワード変更」から変更ができます。

PIN1 コード／PIN2 コード

FOMA カードには、PIN1 コード、PIN2 コードという 2 つの暗証番号を設定できます。

これらの暗証番号は、ご契約時は「0000」に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できます。●P142

PIN1 コードは、第三者による無断使用を防ぐため、FOMA カードを FOMA 端末に差し込むたびに、または FOMA 端末の電源を入れるたびに使用者を確認するために入力する 4～8 桁の番号（コード）です。PIN1 コードを入力することにより、発着信および端末操作が可能となります。

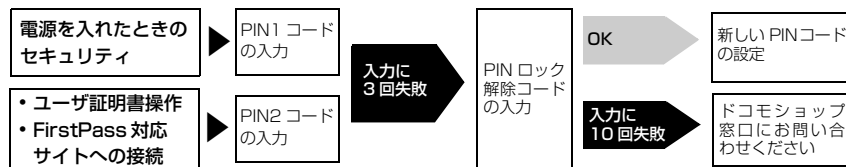
PIN2 コードは、積算料金リセット、ユーザ証明書利用時や発行申請を行うときなどに使用する 4～8 桁の暗証番号です。

- PIN1 / PIN2 コード、PIN1 コード ON / OFF の設定は、FOMA カードに記録されます。新しく FOMA 端末を購入されて、現在ご利用中の FOMA カードを差し替えてお使いになる場合は、以前にお客様が設定された PIN1 / PIN2 コードをご利用ください。

PIN ロック解除コード

PIN ロック解除コードは、PIN1 コード、PIN2 コードがロックされた状態を解除するための 8 桁の番号です。なお、お客様ご自身では変更できません。

- PIN ロック解除コードの入力を 10 回連続して失敗すると、FOMA カードがロックされます。



おしらせ

- いたずら防止のため、端末暗証番号 / PIN1 コード・PIN2 コード / i モードパスワードはご契約後にお好きな番号に変更してください。
- 端末暗証番号の入りに 5 回連続して失敗すると、自動的に電源が切れます。

端末暗証番号を変更する

端末暗証番号変更

- 端末暗証番号には、4～8 桁の数字を入力します。
- 入力した端末暗証番号は「*」で表示されます。

お買い上げ時 0000

1 待受画面で (8)(3)(5) を押す

2 現在の端末暗証番号を入力する

- 正しくないときは、その旨のメッセージが表示されます。☺ を押して正しい端末暗証番号を入力してください。

3 新しい暗証番号欄を選択し、新しい端末暗証番号を入力する

The screenshot shows a screen titled '暗証番号変更' (Change PIN). It has three input fields: '新しい暗証番号' (New PIN), '新しい暗証番号(確認)' (New PIN (confirm)), and a field for the current PIN. Below the fields, it says '新しい暗証番号は 4～8桁で設定可能です' (New PIN can be set with 4-8 digits).

4 新しい暗証番号 (確認) 欄を選択し、操作 3 と同じ端末暗証番号を入力する


5 を押す

PIN コードを設定する

- PIN1 / PIN2 コードは変更できません。
- PIN1 / PIN2 コードには、4～8桁の数字を入力します。
- 入力した PIN1 / PIN2 コードは「*」で表示されます。

電源を入れたときに PIN1 コードを入力するように設定する PIN1 コード ON / OFF

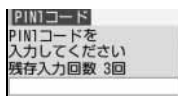
ご契約時 OFF

1 待受画面で  (8)(3)(4)(3) を押す

2 ① を押す

- PIN1 コードの入力をなしにすると：② を押す

3 PIN1 コードを入力する



- ご契約時の PIN1 コードは「0000」に設定されています。

PIN1 コード ON / OFF を「ON」に設定すると

FOMA 端末の電源を入れると PIN1 コード入力画面が表示されます。正しい PIN1 コードを入力すると、待受画面が表示されます。

- 正しい PIN1 コードを入力しないと、電話の発着信や各種通信機能の操作ができません。
- PIN1 コードの入力を 3 回連続して失敗すると、PIN1 コードがロックされます。⑤ を押して PIN ロックを解除してください。

おしらせ


- アラーム自動電源 ON 設定を「ON」に設定している場合、アラーム設定やスケジュールで指定した日時になると、電源が ON になり、PIN1 コード入力画面が表示される前にアラームが鳴ります。⑥ を押してアラームを停止させると、PIN1 コード入力画面が表示されます。このとき、アラームにダウンロードしたメロディまたは i モーションを設定していても、お買い上げ時に登録されているメロディ（アラーム設定は「アラーム・アナログ時計」、スケジュールアラームは「アラーム・女性ボイス」）でアラームが鳴ります。

PIN1 / PIN2 コードを変更する

PIN1 / PIN2 コード変更

- PIN1 コードを変更するときは、PIN1 コード ON / OFF 機能を「ON」に設定する必要があります。

ご契約時 PIN1 コード:0000 PIN2 コード:0000

1 待受画面で  (8)(3)(4) を押し、① または ② を押す



2 端末暗証番号を入力し、現在の PIN1 / PIN2 コードを入力する

PIN1コード変更
PIN1コードを 入力してください 残存入力回数 3回
新しいPIN1コード
新しいPIN1コード(確認)

3 新しいPIN1 / PIN2 コード欄を選択し、新しいPIN1 / PIN2 コードを入力する

4 新しいPIN1 / PIN2コード(確認)欄を選択し、操作3と同じPIN1 / PIN2コードを入力する

5 を押す

- 現在の PIN1 / PIN2 コードが正しくないときは、その旨のメッセージが表示されます。
 を押して正しい PIN1 / PIN2 コードを入力してください。3回連続して失敗すると、PIN1 / PIN2 コードがロックされます。 を押して PIN ロックを解除してください。

おしらせ

- PIN2 コードの入力を3回連続失敗して FOMA 端末がロックされた場合でも、電話の発着信やメールの送受信などは可能ですが、PIN1 コードの入力を3回連続失敗して FOMA 端末がロックされた場合には、それらの操作はできなくなります。

PIN ロックを解除する

PINコード入力画面でPIN1 / PIN2コードの入力を3回連続して失敗すると、PINコードがロックされます。その場合は、ロックを解除してから新しいPINコードを設定します。

- PIN ロック解除コードは、PIN1 コード、PIN2 コードがロックされた状態を解除するための8桁の番号です。お買い上げ時にお客様にお知らせします。
- PIN ロック解除コードを忘れた場合や完全にロックされた場合は、FOMA 端末、ご利用中の FOMA カード、およびご契約されたご本人であるかどうかを確認できるもの（運転免許証など）をドコモショップなど窓口までご持参いただくことが必要になりますのでご注意ください。
- 入力した PIN ロック解除コード、PIN1 / PIN2 コードは「*」で表示されます。

例 PIN1 コードのロックを解除するとき

1 PIN コードロックの確認画面で を押す

2 8桁の PIN ロック解除コードを入力する

PINロック解除コード
PINロック解除コードを 入力してください 残存入力回数10回
新しいPIN1コード
新しいPIN1コード(確認)

3 新しいPIN1 コード欄を選択し、新しいPIN1 コードを入力する

4 新しいPIN1 コード（確認）欄を選択し、操作3と同じPIN1 コードを入力する

5 を押す

PIN ロックが解除され、新しいPIN1 コードが設定されます。

各種ロック機能について

FOMA 端末を他人に不正に使用されたり、個人情報や電話帳データを見られたりしないように、さまざまなロック機能があります。目的に合わせてご利用ください。


- 複数のロック機能を同時に設定できます。
- シークレットモード以外のロック機能の設定は、電源を切っても保持されます。
- ロック機能を設定しても、各種緊急通報（110 番、119 番、118 番）は可能です。

項目	説明	参照先
オールロック	各種メニュー機能の操作などができなくなり、他人が不正に使用するのを防ぎます。	P145
遠隔ロック	FOMA 端末を紛失した場合などに遠隔操作でオールロックを設定し、他人が不正に使用するのを防ぎます。	P145
セルフモード	電話の発着信やメールの送受信、赤外線通信などの通信機能を利用できないようにします。	P147
PIM ロック	電話帳や自局番号、スケジュールなどの個人情報機能を利用できないようにして、情報の表示や改ざんを防ぎます。PIM ロック中は電話帳に登録されている相手と電話の発着信を行ったり、メールを受信したりしても、相手の名前は表示されません。	P148
ダイヤル発信制限	ダイヤルキーを押して電話をかけられないようにします。	P149
プライバシーモード設定	FOMA 端末が一定時間操作されなかった場合、自動的に電話帳・履歴やメール、マイピクチャ、i モーション、スケジュール、i アプリの表示ができなくなり、他人が不正に閲覧するのを防ぎます。	P149
外部キーロック	FOMA 端末を折りたたんだときのサイドキーとリアキーの操作を無効にし、誤操作を防ぎます。	P151
開閉ロック	FOMA 端末を開くたびに暗証番号の入力が必要になり、他人が不正に使用するのを防ぎます。	P152
シークレットモード	電話帳データやスケジュールデータにシークレット属性を設定すると、そのデータは端末暗証番号を入力してシークレットモードを設定したときのみ表示されます。	P152

他の人が使用できないようにする

オールロック

各種メニュー機能の操作などができなくなり、他人が不正に FOMA 端末を使用するのを防ぎます。

オールロック中は、電話をかけたり、受けたりすることもできなくなります。
オールロック中に緊急通報（110 番、119 番、118 番）を行うには、待受画面で緊急通報番号を入力して  を押します。このとき、緊急通報番号は「*」で表示されます。

- オールロック中は、設定した待受画面が解除され、お買い上げ時の画像が表示されます。解除すると、設定した待受画面が再度表示されます。

お買い上げ時 未設定

1 待受画面で  を押す


2 端末暗証番号を入力する

「オールロック中」と表示されます。

■ 解除するとき

- ① 待受画面で端末暗証番号を入力する

おしらせ

- 電源を入れる／切るの操作はできます。また、自動電源 ON / OFF を設定している場合、自動電源 ON / OFF が行われます。
- オールロック中に電話がかかってきたときは、着信が拒否され、相手に話中音が流れますが、着信履歴には記録されます。オールロックを解除すると待受画面に  (数字は件数) が表示されます。
- オールロック中も i モードメールや SMS、メッセージ R/F は受信できますが、受信中画面や受信アイコン、受信結果画面は表示されません。オールロックを解除すると、受信アイコンが表示されます。
- オールロック中は、指定した日時になってもアラームやスケジュールアラームは動作しません。
- オールロック中は、待受テロップは表示されません。
- オールロックを解除するとき、端末暗証番号の入力を 5 回続けて失敗すると、自動的に電源が切れます。

他の人が使用できないように遠隔からロックする

遠隔ロック

FOMA 端末を紛失した場合などに、設定した動作条件で FOMA 端末に電話をかけると、オールロックが設定され、他人が不正に使用できなくなります。

お買い上げ時 OFF

遠隔ロックの動作条件を設定する

1 待受画面で  を押す

2 端末暗証番号を入力し、各項目を選択して設定する

遠隔ロック : 遠隔ロックを有効にするかどうかを設定します。

- 「OFF」に設定すると、以下の項目は設定できません。

監視時間 (分) : 最初に着信してから設定した回数分の着信があるまでの制限時間を設定します (1 ~ 10 分)。制限時間を超えても設定した回数の着信がないときは、遠隔ロックは動作しません。また、それまでカウントした着信回数はリセットされます。


着信回数 (回) : 遠隔ロックが動作するまでの音声電話の着信回数を設定します (3 ~ 10 回)。

発信元 1 ~ 3 : 遠隔ロックを起動させる発信元の電話番号を設定します。公衆電話も設定できます。

■ 発信元を設定するとき

① 発信元 1 ~ 3 欄を選択する

② 発信元選択欄を選択し、①または②を押す

- 「発信者番号」に設定したときは、入力欄に電話番号を入力します。 を押すと電話帳から入力できます。

③ を押す

3 を押す

おしらせ

● 発信元 1 ~ 3 に同じ番号を設定しても、遠隔ロックの動作は変わりません。

● 発信元に、ポーズ、タイマーが設定された電話帳データを登録した場合、ポーズ、タイマー以降は削除されます。

遠隔ロックを設定する

設定した動作条件で FOMA 端末に電話をかけて、遠隔ロックをかけます。

- 発信者番号を通知して電話をかけてください。
- 次の場合は、着信回数のカウントは開始されず、遠隔ロックは設定されません。
 - 相手が電話に出た (応答保留や伝言メモで対応したとき、オート着信機能で電話に出たときも含みます)
 - FOMA 端末が通話中
 - FOMA 端末が圏外、電源が入っていない、セルフモード中などで電話がかかからない
- 指定回数分の電話をかける前に次の状態になると、着信回数はリセットされます。
 - 相手が電話に出た (応答保留や伝言メモで対応したとき、オート着信機能で電話に出たときも含みます)
 - FOMA 端末の電源が切られた
 - 設定した監視時間が経過した

1 設定した条件で FOMA 端末に音声電話をかける

オールロックが設定された旨のガイダンスが流れ、FOMA 端末は遠隔ロック中になります。

■ 解除するとき

- 遠隔ロック中の FOMA 端末で端末暗証番号を入力して  を押します。

おしらせ

- 着信回数のカウントは、設定している発信元の中で最初に着信回数としてカウントされた電話番号のみ有効となります。カウントを開始してから、その他に設定した発信元の電話番号から着信があってもカウントされません。
- 着信拒否した電話や留守番電話サービス、転送でんわサービスに転送した電話も、着信回数としてカウントされません（呼出時間が「0秒」の場合を除く）。
- 伝言メモまたはオート着信機能が設定されているときは、遠隔ロックで発信元に設定した電話番号から電話がかかってくると、伝言メモの応答時間またはオート着信機能の自動着信機能時間の約4秒後に伝言メモまたはオート着信機能が動作します。伝言メモまたはオート着信機能が起動する前に電話を切ってください。
- 発信元に設定した電話番号の「186」／「184」の設定に合わせて、発信時に「186」／「184」を設定する必要はありません。
- 遠隔ロック中は、電話がかかっても切断されます。発信元に設定している電話番号の場合は、オールロック中である旨のガイダンスが流れ、切断されます。

Menu 894






発信や着信ができないようにする


セルフモード

電話の発着信、メールの送受信など、通信を必要とするすべての機能を使えないようにします。また、赤外線通信や赤外線リモコンも利用できません。

お買い上げ時 OFF


1 待受画面で を1秒以上押し、「はい」を選択する

セルフモードが設定され、待受画面に  が表示されます。FOMA 端末を折りたたんでいるときに、、、、リアキーを押すと、背面ディスプレイに  が表示されます。

- メニューから操作した場合は、 を押し、「はい」を選択します。

■ 解除するとき

① を1秒以上押し

- メニューから操作した場合は、 を押します。

おしらせ

- セルフモード中に電話がかかってきた場合、相手には電波が届かないか電源が入っていない旨のガイダンスが流れます。留守番電話サービス、転送でんわサービスは利用できます。
- セルフモード中に送られてきた i モードメールやメッセージ R/F は i モードセンターで、SMS は SMS センターでお預かりします。受信する場合は、セルフモードを解除してから i モード問合せ／SMS 問合せをしてください。
- セルフモード中に緊急通報（110番、119番、118番）を行うと、セルフモードは解除されます。


個人情報の表示や改ざんを防ぎます。





- メモリ登録外着信拒否を「ON」に設定しているときは、本機能を設定できません。
- PIMロックを設定すると、設定前のリダイヤルと着信履歴は削除されます。ただし、設定後の発信や着信は記録され、リダイヤルや着信履歴からの発信は可能です。

お買い上げ時 OFF

1 待受画面で  (B)(3)(1)(2) を押す

2 端末暗証番号を入力し、(1) を押す

PIM ロックが設定され、待受画面に  が表示されます。FOMA 端末を折りたたんでいるときに、

、、、リアキーを押すと、背面ディスプレイに  が表示されます。



- 解除するとき：(2) を押す

PIM ロックを設定すると

• 次の操作（すべて、または一部の設定）が利用できなくなります。

- | | |
|---|---------------|
| • メール／チャットメール／SMS／メッセージ R/F ※ 1 | • i Menu |
| • Bookmark | • インターネット |
| • i モード問合せ | • i アプリ |
| • 伝言メモ／音声メモ | • マイクチャット |
| • カメラ | • ビデオカメラ |
| • “メモリースティック PRO Duo” | • スケジュール帳 |
| • イヤホンスイッチ発信設定 | • アラーム |
| • スキャン機能 | • 待受テロップ設定 |
| • 赤外線によるデータ送受信 | • ミュージックプレイヤー |
| • メニュー設定（アイコンデザインの「カスタム 1」「カスタム 2」の設定内容の変更） | |

※ 1：受信できますが、受信中画面や受信アイコン、受信結果画面は表示されません。

- メニューを表示すると、アイコンが  で表示されたり、文字が薄く表示され、選択できません。
- 電話帳に登録されている相手から電話の着信やメールの受信があっても、相手の名前は表示されず、電話番号またはメールアドレスのみ表示されます。
- 伝言メモ設定中でも伝言メモが動作しないため、待受画面に  は表示されず、未再生の伝言メモのマークも表示されません。
- 待受テロップと背面ディスプレイに i チャンネルの情報は表示されなくなります。

おしらせ

- PIMロックの対象となっているデータを待受画面や着信音などに設定していると、PIMロック中はお買い上げ時の状態に戻ります。PIM ロックを解除すると、設定は元の状態に戻ります。ただし、「プリインストール」フォルダ内に登録されているデータを設定している場合は、PIMロック中でも設定した待受画面や着信音などになります。
- PIMロックを設定すると、留守番電話サービスの伝言メッセージの件数が増加しても、通知音やバイブレーションによる通知は行われません。
- 外部機器からの AT コマンドによる PIM ロックの設定／解除はできません。


電話番号をダイヤルして電話をかけること（ダイヤル発信）ができない状態にします。

- 電話帳とリダイヤルからの発信はできません。
- 本機能を「ON」に設定すると、設定前のリダイヤルと着信履歴は削除されます。ただし、設定後に電話帳から発信した電話はリダイヤルに記録されます。

お買い上げ時 OFF

1 待受画面で  (8)(3)(3) を押す

2 端末暗証番号を入力し、(1) を押す

ダイヤル発信制限が設定され、待受画面に  が表示されます。

- 解除するとき：(2) を押す

ダイヤル発信制限を設定すると

- 次の操作ができなくなります。
 - ・ 着信履歴からの発信
 - ・ 電話帳の修正、登録、削除
 - ・ 自局番号の修正、リセット
 - ・ Phone To (AV Phone To)、Mail To 機能
 - ・ 外部機器との電話帳データの送受信
- i モードメール / SMS の送信
(電話帳を利用しての送信、または電話帳に登録された相手からのメールへの返信は可能)
- メール作成画面からのメールテンプレートの読み込み
- ダイヤル入力操作によるネットワークサービスの利用

おしらせ

- 外部機器からの AT コマンドによるダイヤル発信制限の設定 / 解除はできません。

他の人が電話帳やメールなどを利用できないようにする

プライバシーモード設定

プライバシーモードの動作を設定する

プライバシーモード中に電話帳やメール、マイピクチャなどを利用するとき、端末暗証番号を入力するかどうかを設定します。プライバシーモードは手動で起動させたり、一定時間内に何も操作しなかった場合に自動的に起動させることもできます。

- プライバシーモードの設定を有効にするには、プライバシーモードを起動する必要があります。

お買い上げ時 電話帳・履歴:表示する メール:表示する マイピクチャ:表示する i モーション:表示する
スケジュール:表示する I アプリ:表示する 自動起動:OFF

1 待受画面で  (8)(3)(6) を押す

2 端末暗証番号を入力し、各項目を選択して設定する

- ・プライバシーモード中に、次の機能を利用するときに、端末暗証番号を入力するかどうかを設定します。また、待受中に何も操作しなかった場合、プライバシーモードが自動起動するまでの時間を設定します。

電話帳・履歴：電話帳、リダイヤル、着信履歴、伝言メモ、音声メモを表示するときの設定です。

メール：メールを表示するときの設定です。

- ・「指定フォルダを非表示」に設定すると、フォルダ設定のプライバシーを「ON」に設定したフォルダは表示されません。

マイピクチャ：マイピクチャを利用するときの設定です。

モーション：i モーションを利用するときの設定です。

スケジュール：スケジュールを利用するときの設定です。

アプリ：i アプリを利用するときの設定です。

自動起動：プライバシーモードが自動起動するまでの時間を設定します。

3 を押す

4 を押す

お知らせ

- プライバシーモード中（マイピクチャ、i モーション、i アプリを「認証後に表示」に設定した場合）は、次の操作を行おうとすると、端末暗証番号を入力した後に、プライバシーモード設定で非表示にしている項目はプライバシーモード解除後に反映される旨のメッセージが表示されます。

- | | | |
|------------------|---------------|------------------|
| ・電話発信設定 | ・電話着信設定 | ・テレビ電話発信設定 |
| ・テレビ電話着信設定 | ・メール送信画像設定 | ・メール受信画像設定 |
| ・問合せ画像設定 | ・テレビ電話画像選択 | ・電話帳新規登録／編集 |
| ・グループ設定の電話発信着信設定 | ・音の設定 | ・待受画面設定の i アプリ設定 |
| ・発番号なし動作設定 | ・メッセージ着信設定 | ・メール着信設定 |
| ・チャットメール着信設定 | ・スケジュールアラーム編集 | ・自局番号編集 |
| ・マルチナンバーの着信設定 | | |

- プライバシーモード中（マイピクチャ・i モーションを「認証後に表示」に設定した場合）でも、待受画面設定、メニュー画面のアイコンや背景に設定した画像や i モーションは通常どおり表示されます。


- 自動起動以外のすべての項目を「表示する」に設定した場合、プライバシーモードは起動しません。また、プライバシーモードを起動していたときは、自動的に解除されます。

プライバシーモードを起動する


1 待受画面で を 1 秒以上押す

■ 解除するとき

- ① 待受画面で  を 1 秒以上押し、端末暗証番号を入力する

- ・メールを「指定フォルダを非表示」に設定し、受信メール、送信メール、未送信メールのフォルダ設定のプライバシーを「ON」に設定している場合は、各フォルダ一覧画面で  を 1 秒以上押し、端末暗証番号を入力すると、一時的にプライバシーモードを解除し、フォルダを表示できます。

お知らせ

- プライバシーモードの制限対象である機能を利用中に、メニュー操作で一度端末暗証番号を入力すると、などを押し待受画面を表示するまで、その後の端末暗証番号の入力は不要です。プライバシーモード設定の複数の項目を「認証後に表示」に設定して起動中の場合も同様です。ただし、プライバシーモードの制限対象でない、端末暗証番号の入力が必要な機能については、起動する際に端末暗証番号の入力が必要です。

(例)

- 電話帳を利用中に一度端末暗証番号を入力すると、電話帳機能を終了するまで端末暗証番号の入力は不要です。
- マイピクチャと電話帳・履歴を「認証後に表示」に設定し、マイピクチャに保存されている画像をメールで送信しようとした場合、マイピクチャを起動するときに端末暗証番号を入力するため、メール作成画面で電話帳を呼び出しても端末暗証番号の入力は不要です。
- プライバシーモード中（電話帳・履歴を「認証後に表示」に設定した場合）は、電話帳に登録されている相手から電話の着信やメールの受信があっても、相手の名前は表示されず、電話番号またはメールアドレスのみ表示されます。
- プライバシーモード中（電話帳・履歴を「認証後に表示」に設定した場合）は、文字入力中の電話帳引用はできません。
- プライバシーモード中（マイピクチャ、i モーションを「認証後に表示」に設定した場合）は、FOMA 端末電話帳で、「プリインストール」フォルダ以外のデータを着信音や画像に設定しているときは、電話帳や電話帳のグループ設定ではなく、音の設定、電話着信設定、テレビ電話着信設定に従って動作します。ただし、音の設定、電話着信設定、テレビ電話着信設定で、「プリインストール」フォルダ以外のデータを設定している場合は、お買い上げ時の設定で動作します。
- プライバシーモード中（マイピクチャを「認証後に表示」に設定した場合）は、静止画撮影でフレームを重ねての撮影はできません。また、FOMA 端末電話帳を「メモリースティック PRO Duo」にコピーやバックアップしても、FOMA 端末電話帳に設定された静止画は、コピーやバックアップされません。
- プライバシーモード中（i モーションを「認証後に表示」に設定している場合）は、動画を撮影した直後のテロップ編集はできません。

サイドキーとリアキーの誤操作を防止する

外部キーロック

FOMA 端末を折りたたんでいるときのサイドキーとリアキーの操作を無効にし、鞆などに入れて持ち歩く際の誤操作を防ぎます。

- 外部キーロック中でも、FOMA 端末を開くとサイドキーの操作が有効になります。

お買い上げ時 | 未設定


1 待受画面で を 1 秒以上押す


外部キーロックが設定され、待受画面に  が表示されます。

■ 解除するとき

- ① 待受画面で  を 1 秒以上押す

■ FOMA 端末を折りたたんでいるとき

待受中に  を 1 秒以上押すと、外部キーロックの設定／解除ができます。

- ・ ミュージックプレイヤー／FM ラジオ起動中も  を 1 秒以上押して外部キーロックの設定／解除ができます。


お知らせ

- 外部キーロック中でも、背面ディスプレイに日付・時刻表示画面を表示できます。

FOMA 端末を折りたたむたびにキーをロックする





開閉ロック


開閉ロックを「ON」に設定すると、FOMA 端末を開くたびに端末暗証番号の入力が必要になります。他人が不正に FOMA 端末を使用するのを防ぎます。


開閉ロック中に緊急通報（110番、119番、118番）を行うには、端末暗証番号入力画面で緊急通報番号を入力して  を押します。このとき、緊急通報番号は「*」で表示されます。

- 開閉ロック中でも、かかってきた電話に出たり、電源を切ることはできません。

お買い上げ時 OFF

1 待受画面で      を押す




2 端末暗証番号を入力し、 を押す

- FOMA 端末を折りたたんでも開閉ロックを設定しないようにするとき： を押す



3 待受画面で、FOMA 端末を折りたたむ

開閉ロック中に FOMA 端末を操作する

1 FOMA 端末を開いて、端末暗証番号を入力する

-  などを押して待受画面に戻ると  が表示されます。 またはダイヤルキーを押すと端末暗証番号入力画面が表示されます。それ以外のキー操作は無効です。
- FOMA 端末を折りたたむたびに開閉ロックがかかります。

おしらせ

- 待受画面以外で FOMA 端末を折りたたんでも、開閉ロックは設定されません。待受画面にメッセージが表示されている場合も設定されません。 以外のキーを押してメッセージを消してから、FOMA 端末を折りたたんでください。
- 開閉ロック中でも、付属のマイク付リモコンや平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）などの操作は行えます。
- 開閉ロック中でも、FOMA 端末を折りたたんでいるときのサイドキー、、リアキーの操作は有効です。

シークレット属性が設定されている情報を表示する


シークレットモード

シークレットモードを設定すると、シークレット属性を設定した電話帳データやスケジュールデータを表示できます。また、シークレット属性を設定／解除する場合、シークレットモードを設定する必要があります。

お買い上げ時 未設定

1 待受画面で     を押す

2 端末暗証番号を入力する

シークレットモードが設定され、 が表示されます。

- 解除するとき

① 待受画面で  を押す

お知らせ

- 電話帳データにシークレット属性を設定する ●P111
- スケジュールデータにシークレット属性を設定する ●P400

指定した電話番号からの着信を拒否／許可する

メモリ別着信拒否／許可

FOMA 端末電話帳に登録されている電話番号ごとに、着信拒否／許可を設定します。

- 本機能を利用するには、電話番号ごとに着信拒否／許可を設定してから、着信拒否／許可を有効にしてください。設定項目と着信の拒否／許可の動作は次のとおりです。

メモリ別着信拒否／許可	電話番号ごとの着信許可／拒否設定		
	着信許可	着信拒否	設定なし
許可設定	着信する	着信を拒否する※ ¹	着信を拒否する※ ¹
拒否設定	着信する	着信を拒否する※ ¹	着信する
設定解除	着信する	着信する	着信する


※ 1：設定した電話番号から電話がかかってきても、着信音が鳴らずに電話が切れ、相手側には話中音が流れます。

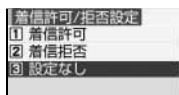
- 本機能は相手が電話番号を通知してきた場合のみ有効です。
- 着信を拒否しても、着信履歴には記録されます。
- 留守番電話サービス、転送でんわサービスの呼出時間を「0秒」に設定していた場合は、留守番電話サービス、転送でんわサービスが動作し、着信履歴には記録されません。
- 番号通知お願いサービス、および発信番号なし動作設定を併用することをおすすめします。


着信を拒否／許可する電話番号を指定する

FOMA 端末電話帳に登録されている電話番号に対して、着信拒否／許可を設定します。


- FOMA カード電話帳に登録されている電話番号には設定できません。

- 1 電話帳を検索し、設定する相手にカーソルを合わせて  **⑨** **①** **③** を押す
- 2 端末暗証番号を入力し、電話番号を選択する
- 3 **①** または **②** を押す



- 着信拒否／許可を設定した電話帳データの詳細画面には、メモリ番号の右側に  が表示されます。
- 解除するとき： **③** を押す

お知らせ

- FOMA 端末電話帳の詳細画面では  を押し、「設定／確認」→「設定」→「着信許可／拒否設定」を選択します。
- 着信拒否／許可を設定している電話番号を変更／削除した場合、本機能の設定は解除されます。その場合は、変更／登録後の電話番号に着信拒否／許可を設定してください。

着信拒否／許可設定を有効にする

- ・本機能の設定は着信拒否／許可を設定したすべての電話番号が対象になります。
- ・拒否設定と許可設定を同時に有効にはできません。

お買い上げ時 設定解除

1 待受画面で  (8)(6)(5) を押す

2 端末暗証番号を入力し、(2) または (3) を押す



・解除するとき：(1) を押す

おしらせ

- 着信拒否を設定した相手が発信者番号を通知してこなかった場合は、本機能の設定に関わらず、発番号なし動作設定に従った動作となります。
- i モードメールや SMS は、本機能の設定に関わらず受信します。
- 本機能の設定に関わらず、着信拒否／許可を設定した電話番号に電話をかけられます。また、電話帳データも修正できます。

電話番号が通知されない着信があったときの動作を設定する 発番号なし動作設定

電話番号が通知されない着信があった場合、通知されない理由（発信者番号非通知理由）ごとに着信動作を設定します。

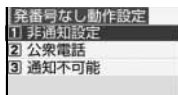
- ・電話番号が通知されない音声電話の着信があったときの着信音と着信画像は、電話着信設定・音の設定より本機能の設定が優先されます。

お買い上げ時 すべて設定解除

1 待受画面で  (8)(6)(3) を押す

2 端末暗証番号を入力する

3 (1) ~ (3) を押す



- ・通知されない理由ごとに操作 3 ~ 5 を繰り返します。
- ・非通知理由については ●P64

4 各項目を選択して設定する



着信動作 : 発信者番号が通知されない電話がかかってきたときの動作を設定します。

- 「設定解除」に設定すると、音の設定の電話に設定した着信音が鳴ります。
- 「着信拒否」に設定すると、着信を拒否します。
- 「着信音 OFF」に設定すると、着信音は鳴りません。
- 「メロディ」または「着メーション」を選択したときは、メロディまたは動画 / i モーションを選択します。
- 「設定解除」「着信拒否」に設定すると、イメージ表示は設定できません。

イメージ表示 : 発信者番号が通知されない電話がかかってきたときに表示する画像を設定します。

- 「標準画像」を選択したときは、お買い上げ時の画像を設定します。
- 「イメージ」を選択したときは、「画像選択」を選択して画像を選択します。
- 「着メーション」を選択したときは、「画像選択」を選択して動画 / i モーションを選択します。
- 選択時にメロディ、動画 / i モーションを再生して確認するには ▶P116

5 を押す

おしらせ

- 「着信拒否」に設定した場合、拒否された着信は着信履歴に記録されます。
- 電話番号が通知されないテレビ電話がかかってきた場合は、該当する発信者番号非通知理由の着信動作を「着信拒否」に設定しているときのみ本機能が動作します。それ以外に設定した場合の着信音や着信画像は、音の設定 / テレビ電話着信設定に従って動作します。
- i モードメールや SMS は、本機能の設定に関わらず受信します。
- 着信動作を「着メーション」に設定すると、イメージ表示は「着信音連動」になり、着メーションが再生されます。
- 着信動作の「着メーション」に音声のみの動画 / i モーション（歌手の歌声など映像のない i モーション）を設定した場合、「標準画像」に設定されますが、イメージ表示欄で「イメージ」を選択して画像（Flash 画像を除く）を変更できます。
- 着信動作を「着メーション」に設定した後、「着信音 OFF」に設定し直した場合、「着メーション」に設定した動画 / i モーションは再生されますが、着信音量は消音になります。
- メモリ登録外着信拒否を設定している場合に発信者番号が通知されない電話がかかってきたときは、本機能よりもメモリ登録外着信拒否の設定が優先されます。

電話帳に登録されていない相手からの着信をすぐに受けないようにする 呼出動作開始時間設定

電話帳に登録していない相手や電話番号を通知してこない相手から音声電話やテレビ電話がかかってきたとき、指定した時間が経過した後に着信音やバイブレータなどによる呼出動作を開始するように設定します。「ワン切り」などの迷惑電話に効果的です。

- メモリ登録外着信拒否を「ON」に設定していると、本機能は設定できません。

お買い上げ時 OFF

1 待受画面で ⑧ ① ⑧ を押す

2 各項目を選択して設定する

着信呼出動作 : 着信呼出動作を有効にするかどうかを設定します。

- ・「OFF」に設定すると、以下の項目は設定できません。

呼出開始時間 (秒) : 着信してから呼出動作を開始するまでの時間を設定します (1 ~ 99 秒)。

時間内不在着信表示 : 呼出開始時間で設定した時間に満たなかった不在着信を、着信履歴に表示するかどうかを設定します。

3 を押す

着信呼出動作を設定すると

電話帳に登録していない相手から電話がかかってきたとき、設定した時間内はディスプレイ表示のみで着信をお知らせします。設定した時間が経過すると、通常の呼出動作を開始します。

- ・設定した時間が経過する前でも、電話に出たり伝言メモで応答できます。その場合、時間内不在着信表示を「表示しない」に設定していても、かかってきた電話は着信履歴に記録されます。
- ・PIM ロック中やプライバシーモード中 (電話帳・履歴を「認証後に表示」に設定した場合) は、電話帳に登録されている相手からの着信でも本機能が動作します。
- ・次の場合も、本機能が動作します。
 - ・電話帳に登録されている相手でも発信者番号を通知せずに電話をかけたとき
 - ・シークレットモードを設定していないときに、シークレット属性を設定した電話帳に登録されている相手から着信があったとき

おしらせ

- 本機能の設定に関わらず、次の機能が優先されます。
 - ・ドライブモード
 - ・伝言メモ
 - ・オート着信機能
 - ・留守番電話サービス
 - ・転送でんわサービス
- メモリ別着信拒否 / 許可や発番号なし動作設定で着信拒否の対象に設定している相手から電話がかかってきた場合は、本機能よりメモリ別着信拒否 / 許可や発番号なし動作設定が優先されます。
- i モードメールや SMS は、本機能の設定に関わらず受信します。
- 呼出開始時間をオート着信機能設定、留守番でんわサービス、転送でんわサービスの設定時間と同じ秒数に設定している場合、着信音が鳴ることがあります。

電話帳に登録されていない番号からの着信を拒否する

メモリ登録外着信拒否

- ・番号通知お願いサービスを併用することをおすすめします。
- ・呼出動作開始時間設定の着信呼出動作を「ON」に設定していると、本機能は設定できません。

お買い上げ時 OFF

1 待受画面で ⑧ ⑥ ⑥ を押す

2 端末暗証番号を入力し、① を押す

- ・解除するとき：② を押す

メモリ登録外着信拒否を設定すると

電話帳に登録していない相手から電話がかかってきたとき、着信音は鳴らずに電話が切れ、相手には話中音が流れます。

- 着信を拒否しても、着信履歴には記録されます。
- 次の場合も、着信を拒否します。
 - ・ 電話帳に登録されている相手でも発信者番号を通知せずに電話をかけてきたとき
 - ・ シークレットモードを設定していないときに、シークレット属性を設定した電話帳に登録されている相手から着信があったとき
- 発信者番号が通知されない着信があった場合は、発番号なし動作設定よりも本機能の設定が優先されます。
- i モードメールや SMS は、本機能の設定に関わらず受信します。

その他の「あんしん設定」について

次のようなあんしん設定があります。

目 的	機能・サービスの内容	参照先
大量に届くメールの中から、必要なメールだけを受信します。	メール選択受信	P266
メールアドレスを変更します。	メールアドレス変更	『i モード操作ガイド』をご覧ください。
指定したドメインからのメールのみを受信します。	ドメイン指定受信	
i モードどうしのメールだけを受信／拒否します。	i モードメールのみ受信／拒否	
一方的に送られてくる広告メールを受信しません。	未承認広告※メール拒否	
1日に1台の i モード携帯電話から送信される 200 通目以降の i モードメールを拒否します。	i モードメール大量送信者からのメール受信制限	
災害時に i モードを利用して、安否情報を登録／確認します。	i モード災害用伝言板サービス	
受信するすべてのメールのうち、指定したアドレスからのメールを受信／拒否します。	アドレス指定受信／拒否	
受信するすべての SMS または非通知 SMS、国際 SMS、非通知 SMS と国際 SMS の受信を拒否します。	SMS 一括拒否／ 非通知 SMS 拒否 国際 SMS 拒否／ 非通知 SMS と国際 SMS の拒否	
メール機能を一時的に停止します。	メール機能停止	
いたずら電話や繰り返しかかってくる間違い電話などの「迷惑電話」を受けません。	迷惑電話ストップサービス	P425
電子認証サービス「FirstPass」を利用して、安全で信頼性の高いデータ通信を行います（FirstPass 対応のサイトに限りです）。	FirstPass	P187、 P212
パケット通信を使って FOMA 端末のソフトウェアを最新の状態にします。	ソフトウェア更新	P505
障害を引き起こす可能性のあるデータを削除したり、アプリケーションの起動を中止したりして、FOMA 端末をウイルスから守ります。	スキャン機能	P509

MEMO